

御碑之卷之六

伊勢の國中宗家氏系八宮八初と云ふは威勢也

春浪卷古曾能爾乎左  
年留布美良乃思氣之



伊勢の國中宗家氏系八宮八初と云ふは威勢也  
もろひておろそかき武勇乃かき世もさき  
うむとてさきくも海よれそと。澳乃まそとく  
つとて伊勢さるるやう。昔は徳島八宮為朝伊勢の浦さ  
かされが宗家うこふるあつまりて澳とゆへとゆへ  
はごめく海中一島をわろんおろくばいなるのさ  
る事とて件よおろしむとてさるるやうとて海と  
おろしむるふらに御一の宮のすびとてふ語  
つとめられんふ八宮が海に下りておろしむる  
乃海りしとてゆへとて御八宮が海に下りて







加子卷上











伊勢物語  
卷六





刀自(ト)身(ト)長(ト)と多(ト)を(ト)能(ト)統(ト)入(ト)涉(ト)時(ト)ふ(ト)位(ト)る(ト)初(ト)る(ト)所(ト)野(ト)  
乃(ト)狩(ト)り(ト)三(ト)浦(ト)大(ト)捕(ト)り(ト)を(ト)せ(ト)ら(ト)れ(ト)く(ト)持(ト)帰(ト)り(ト)つ(ト)お(ト)し(ト)  
く(ト)九(ト)尾(ト)乃(ト)さ(ト)り(ト)の(ト)と(ト)り(ト)布(ト)し(ト)ま(ト)は(ト)破(ト)霜(ト)乃(ト)敷(ト)き(ト)石(ト)  
と(ト)碎(ト)き(ト)て(ト)人(ト)敷(ト)り(ト)く(ト)毒(ト)は(ト)中(ト)ら(ト)ま(ト)大(ト)焚(ト)火(ト)復(ト)礼(ト)し(ト)  
死(ト)を(ト)し(ト)ま(ト)し(ト)と(ト)刀(ト)を(ト)や(ト)ら(ト)ふ(ト)流(ト)る(ト)もの(ト)と(ト)凡(ト)年(ト)十(ト)八(ト)年(ト)終(ト)  
捕(ト)乃(ト)後(ト)に(ト)父母(ト)兄(ト)弟(ト)を(ト)か(ト)死(ト)せ(ト)し(ト)く(ト)ば(ト)ん(ト)ね(ト)と(ト)あ(ト)り(ト)て(ト)  
事(ト)ふ(ト)あ(ト)い(ト)ひ(ト)ま(ト)こ(ト)ら(ト)と(ト)る(ト)と(ト)は(ト)終(ト)と(ト)り(ト)も(ト)ら(ト)ぬ(ト)所(ト)に(ト)人(ト)  
た(ト)不(ト)知(ト)し(ト)て(ト)人(ト)事(ト)の(ト)事(ト)を(ト)し(ト)ら(ト)ぬ(ト)事(ト)一(ト)粒(ト)乃(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)  
振(ト)ち(ト)し(ト)ら(ト)る(ト)身(ト)を(ト)か(ト)り(ト)く(ト)ち(ト)を(ト)さ(ト)り(ト)や(ト)り(ト)ぬ(ト)あり(ト)し(ト)と(ト)お(ト)ど(ト)が  
乃(ト)他(ト)人(ト)我(ト)と(ト)ち(ト)り(ト)し(ト)て(ト)ま(ト)く(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)を(ト)り(ト)さ(ト)し(ト)乃(ト)終(ト)に(ト)め  
その(ト)心(ト)ら(ト)づ(ト)く(ト)と(ト)ま(ト)あ(ト)り(ト)て(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)乃(ト)卒(ト)の(ト)と(ト)り(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)先  
丹(ト)葉(ト)乃(ト)わ(ト)ら(ト)る(ト)事(ト)案(ト)案(ト)案(ト)案(ト)の(ト)能(ト)乃(ト)我(ト)と(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)我(ト)と(ト)ん

う(ト)碎(ト)て(ト)死(ト)と(ト)り(ト)く(ト)は(ト)去(ト)天(ト)の(ト)事(ト)家(ト)中(ト)合(ト)り(ト)り(ト)と(ト)能(ト)を(ト)  
し(ト)ふ(ト)碎(ト)と(ト)先(ト)と(ト)ん(ト)の(ト)事(ト)に(ト)り(ト)し(ト)そ(ト)う(ト)時(ト)終(ト)く(ト)う(ト)と(ト)ける(ト)や  
う(ト)ハ(ト)油(ト)終(ト)と(ト)ん(ト)と(ト)や(ト)り(ト)し(ト)と(ト)終(ト)し(ト)と(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)に(ト)め(ト)  
右(ト)の(ト)事(ト)終(ト)つ(ト)て(ト)命(ト)つ(ト)つ(ト)と(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)一(ト)病(ト)あり(ト)し(ト)事(ト)  
あ(ト)り(ト)し(ト)と(ト)九(ト)年(ト)乃(ト)後(ト)あ(ト)眼(ト)乃(ト)ら(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)あり(ト)し(ト)ひ(ト)ら  
わり(ト)う(ト)る(ト)事(ト)中(ト)に(ト)ま(ト)る(ト)物(ト)と(ト)刀(ト)を(ト)下(ト)し(ト)一(ト)年(ト)乃(ト)し(ト)て(ト)骨(ト)  
と(ト)易(ト)二(ト)子(ト)年(ト)乃(ト)し(ト)て(ト)は(ト)と(ト)終(ト)を(ト)毛(ト)と(ト)易(ト)と(ト)し(ト)と(ト)ん(ト)ら(ト)三  
と(ト)び(ト)形(ト)ら(ト)と(ト)ら(ト)る(ト)事(ト)に(ト)ひ(ト)ら(ト)る(ト)事(ト)に(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)は(ト)あ(ト)り(ト)わ(ト)ら  
う(ト)る(ト)事(ト)に(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)世(ト)乃(ト)人(ト)肉(ト)乃(ト)七(ト)倍(ト)乃(ト)終(ト)つ(ト)て(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)  
風(ト)を(ト)星(ト)乃(ト)極(ト)乃(ト)漏(ト)漏(ト)し(ト)ま(ト)る(ト)事(ト)に(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)一(ト)合(ト)と(ト)ま(ト)る(ト)  
あ(ト)り(ト)し(ト)心(ト)決(ト)た(ト)り(ト)し(ト)事(ト)に(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)肉(ト)乃(ト)終(ト)つ(ト)て(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)九  
百(ト)乃(ト)完(ト)と(ト)終(ト)り(ト)し(ト)事(ト)に(ト)あ(ト)り(ト)し(ト)九(ト)年(ト)乃(ト)は(ト)八(ト)乃(ト)毛(ト)乃(ト)乳(ト)











とぐらわらひいらむむらわらひいさかしくり。その産よあり  
 けり。人の中よ。女井信とていふものあり。若紐の國の  
 の家へいそ。京家のものあり。いふに。いふよ作つて。そは  
 下よ。ごつと。田代わまこ。いふらと。富さうえ。今うそ。り。きり  
 とう。ぶさ。で。府のあひごよ。いふ。秋のう。人といふ。れ。と。ら。信  
 六。風。信。と。この。信。あつ。さ。い。の。也。女。い。む。あ。く。あり。母  
 一人。あり。い。む。り。きり。きり。す。す。そ。て。い。む。む。あ。り。さ  
 秋の。月。う。う。と。き。さ。さ。う。ひ。い。む。信。た。う。つ。あり。さ。本。産  
 ぐ。い。や。と。さ。う。ふ。ん。め。う。ら。い。し。い。才。智。う。こ。ん。は。あ  
 ぞ。孫。や。の。あり。ド。は。僕。め。あ。り。あ。い。ま。本。産。と。こ。い。ひ。う  
 け。く。あ。と。さ。り。女。井。が。母。こ。わ。と。や。く。信。中。よ。い  
 へ。い。と。さ。う。め。あ。ら。む。さ。い。わ。い。う。あ。ん。ん。あ。あ。あ。の。び  
 す。め。と。も。い。ら。へ。い。う。新。婦。と。と。り。ん。と。や。と。さ。う。な。り。の。あ  
 ぶ。よ。産。女。と。あ。と。と。あ。と。い。む。な。り。と。う。け。き。と。さ。う。や  
 わ。が。子。れ。ら。ら。ん。と。い。ふ。ん。と。い。う。と。こ。う。め。と。も。産。ま。り。や  
 く。と。い。ひ。む。さ。う。と。と。あ。と。い。む。い。ん。と。い。う。と。さ。う。と。免。と。こ。い。ら。り  
 け。く。と。の。い。あ。つ。む。と。い。む。ゆ。ゆ。と。い。む。り。と。り。と。れ。母  
 う。さ。り。と。い。う。り。こ。い。む。と。い。む。い。と。う。さ。り。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 生。れ。つ。さ。う。と。い。む。と。い。む。ゆ。ゆ。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 来。よ。も。ゆ。と。い。む。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 こ。さ。り。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 由。こ。ろ。母。の。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 こ。さ。り。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た

すめども。いらか。い。う。新。婦。と。と。り。ん。と。や。と。さ。う。な。り。の。あ  
 ぶ。よ。産。女。と。あ。と。と。あ。と。い。む。な。り。と。う。け。き。と。さ。う。や  
 わ。が。子。れ。ら。ら。ん。と。い。ふ。ん。と。い。う。と。こ。う。め。と。も。産。ま。り。や  
 く。と。い。ひ。む。さ。う。と。と。あ。と。い。む。い。ん。と。い。う。と。さ。う。と。免。と。こ。い。ら。り  
 け。く。と。の。い。あ。つ。む。と。い。む。ゆ。ゆ。と。い。む。り。と。り。と。れ。母  
 う。さ。り。と。い。う。り。こ。い。む。と。い。む。い。と。う。さ。り。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 生。れ。つ。さ。う。と。い。む。と。い。む。ゆ。ゆ。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 来。よ。も。ゆ。と。い。む。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 こ。さ。り。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 由。こ。ろ。母。の。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た  
 こ。さ。り。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た。と。い。む。と。免。と。あ。り。た

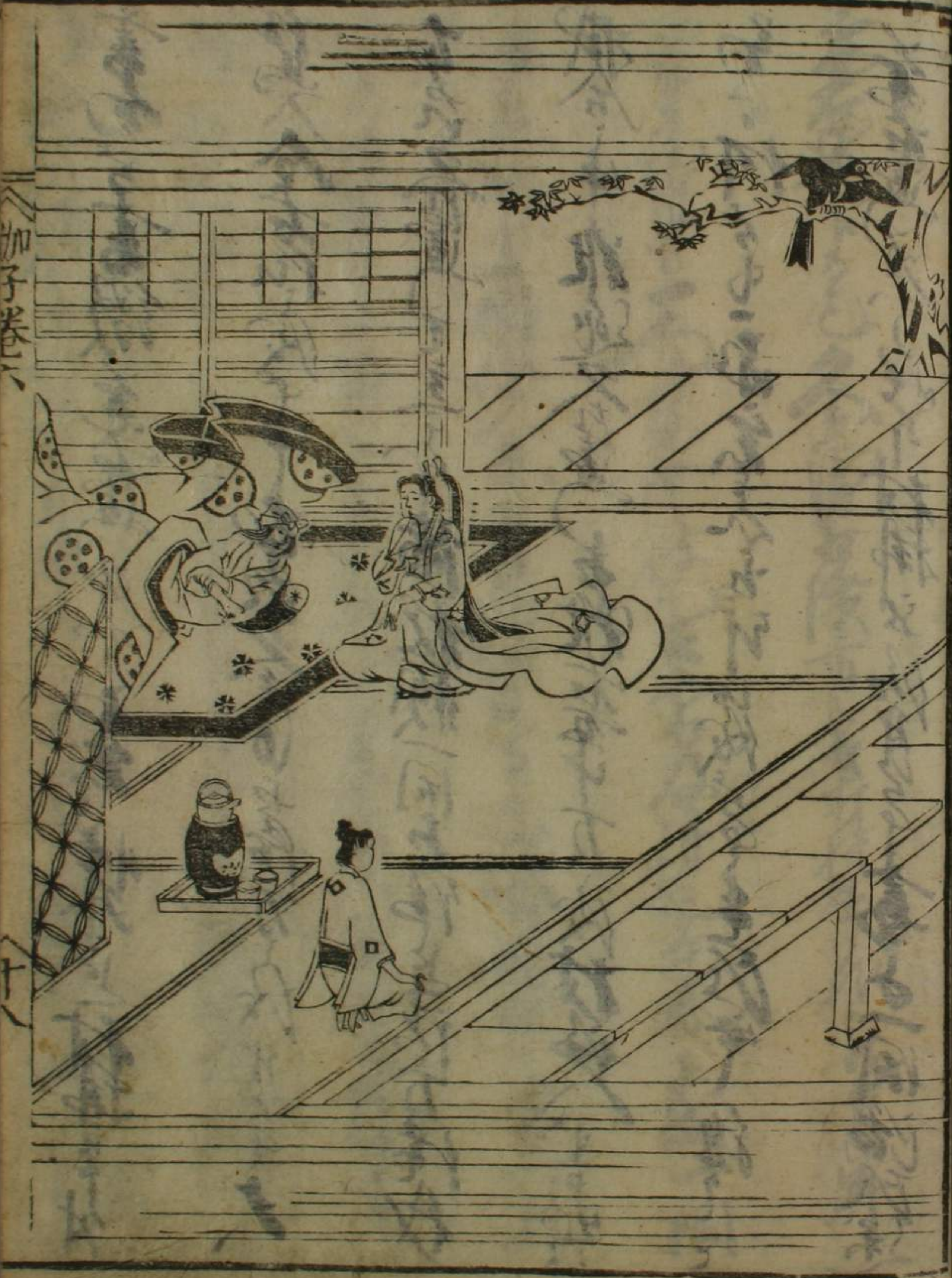
けあり。ちとりふれ地よりひらく。おれをねて  
人となりてつひなるやうに。はたそののりをみるひと  
べまますねりつとつふ。母うらりる。ゆめをいひ  
そこののかりとみよ。うらるのさあれで。冠をづり  
ふあんとぞも。うらるに。男のまは。何うか  
づかそのまね。おれを。おれを。おれを。おれを。  
と。葉が。うらる。おれを。おれを。おれを。おれを。  
ろば。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
て。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
い。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
か。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
ゆ。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。

く。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。

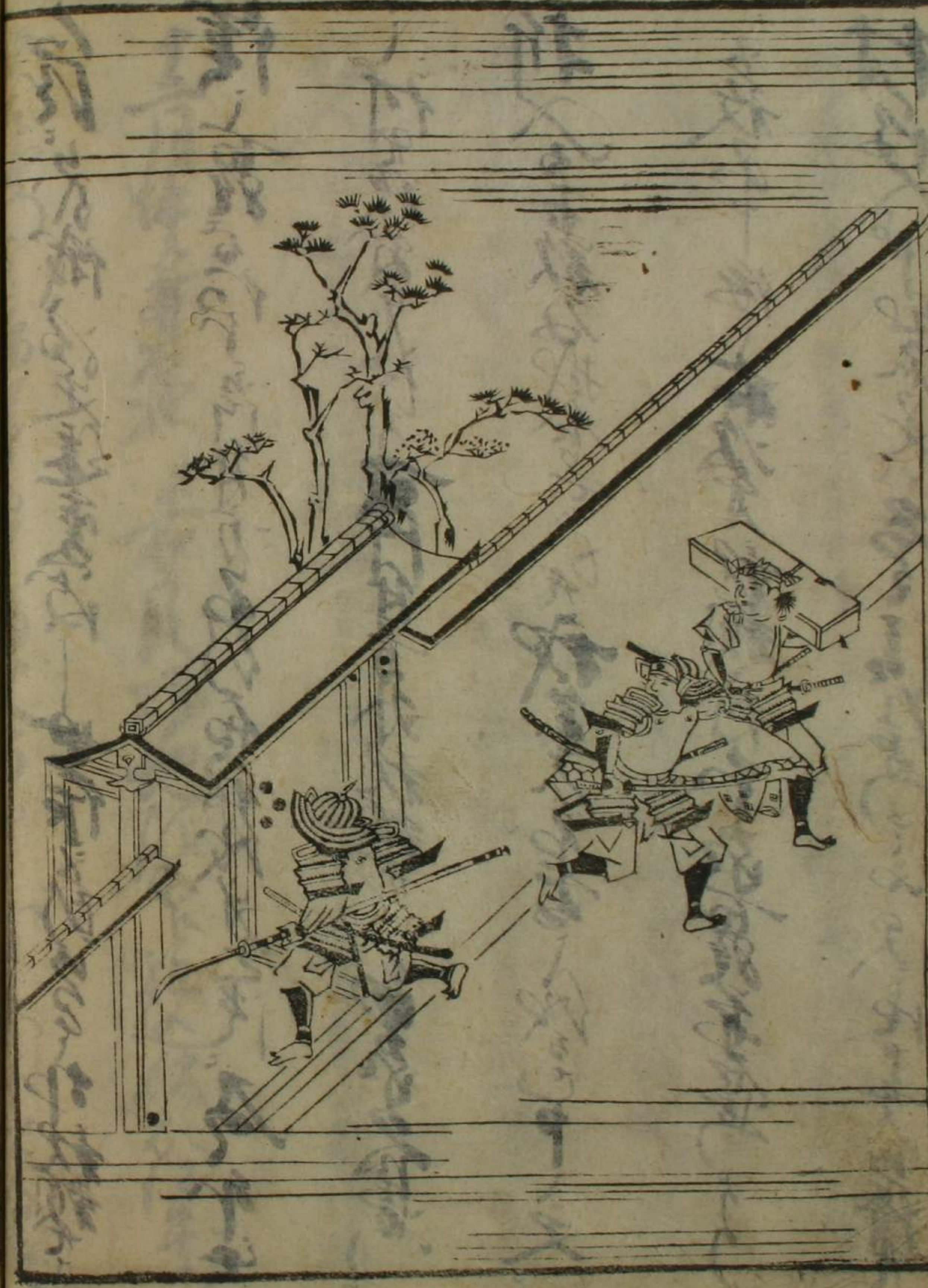
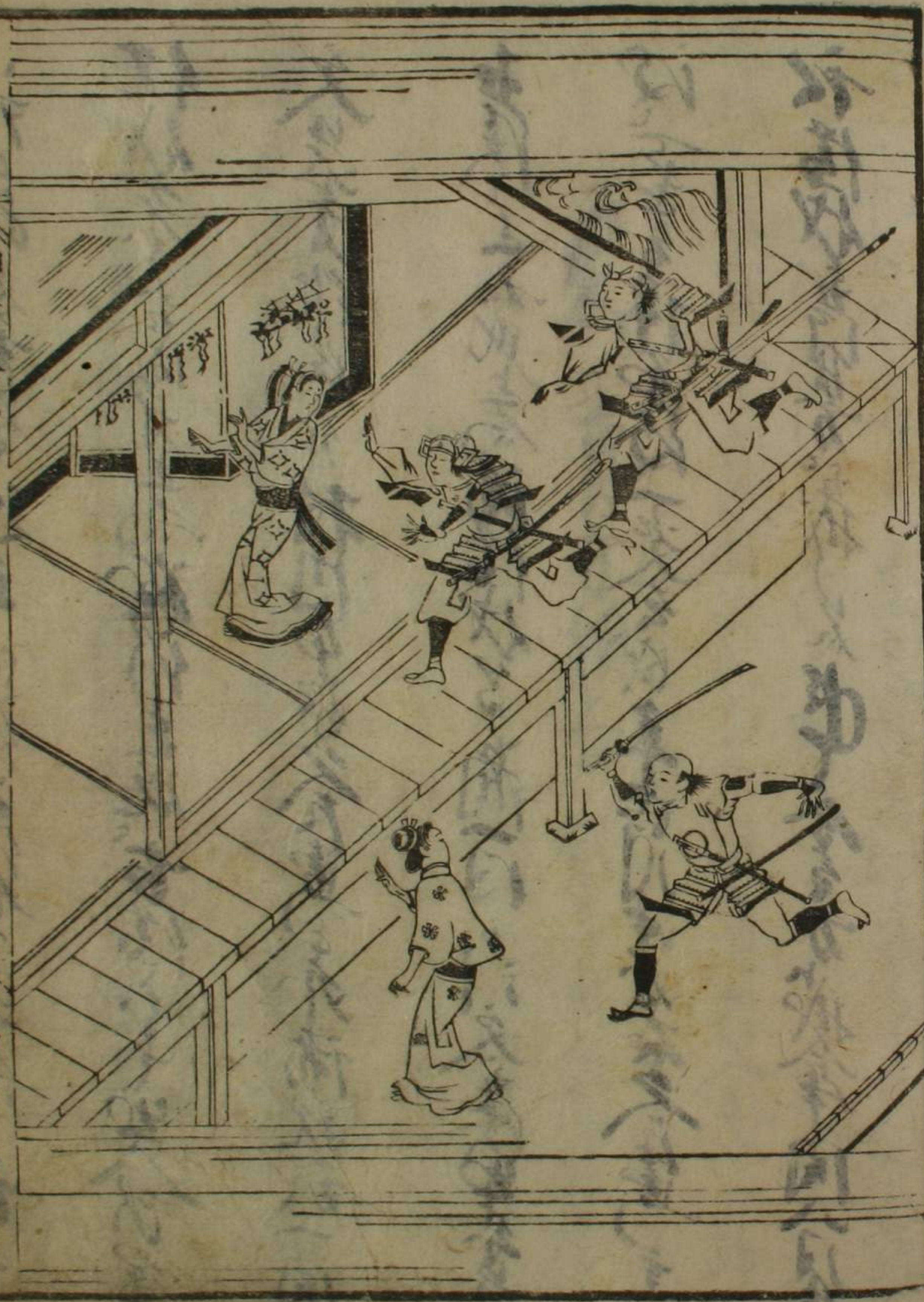
う。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。

と。おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。  
おれを。おれを。おれを。おれを。おれを。

うとて野にさす葉をながしを多ふとてふ部あり  
 ぬかりしはね敷とくかろしきりうつ舟よそく  
 ありぬふありまねどもいそをうけつりしうはあつ  
 換り枚算さいわんしきくをわのまじまうくたててあつて  
 孫の事そりぬりまひうまふりやうて國よりうら  
 と現しまきま積出のうらまきまらうてあつて  
 すとほら集入くと通海つうかいせうもどあつてい國あつて  
 つきまぬいよあつて軍いくさとゆめあつてあつて  
 六もあつていよあつてあつてあつてあつてあつて  
 あつてあつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 通海つうかいせうもどあつてあつてあつてあつてあつて  
 まもあつてあつてあつてあつてあつてあつてあつて









智のこころのちやうど。人よ習りて是れ也。さういふく  
 るとゆりもつらだといふを。と世のつひの人はいれあぐ  
 ど。世もはなれ。かきまづ。まは。縁。とわつ。答。あ。い。ま。は。い。を  
 め。う。こ。世。の。わ。が。也。英。果。の。産。ま。で。と。の。の。あ。る。と。わ。い。ふ。こ  
 び。ま。れ。ふ。ま。み。ふ。ま。て。の。進。の。養。よ。ゆ。さ。書。れ。あ。い。ま。は。い。を  
 ま。そ。め。つ。つ。り。ふ。ら。ぶ。月。つ。つ。る。も。ま。あ。わ。つ。つ。る。も。来。な。井。ひ  
 と。り。灯。が。ぎ。と。な。り。ま。れ。が。ま。ま。あ。ま。が。法。の。氣。の。つ。つ。る。あ。い  
 出。あり。ま。ま。の。ま。ま。念。の。と。は。い。と。感。で。て。目。録。の。つ。つ。る。あ。い  
 して。す。ま。ま。と。ま。ま。な。り。な。井。こ。れ。と。は。い。ま。は。い。を  
 ら。ま。ま。と。ま。ま。な。り。の。あ。い。ま。は。い。ま。ま。と。ま。ま。な。り。の。あ。い。ま。は。い。を  
 身。と。ま。ま。と。ま。ま。な。り。の。あ。い。ま。は。い。ま。ま。と。ま。ま。な。り。の。あ。い。ま。は。い。を







永正年中の事也。越中の必勝並山のありしは  
とじりのありきふ業とり。山細とつつとままとまとまと  
岸あらと世とほる果とん。素とらははは山ありとく  
桑のあとまりしめ。なよとれと山中の村とまとま  
づめつと事と事と實の川先。秋方は柳。あとまとま  
てれたとりとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
あとまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
ゆとれとしと書のあとまとまとまとまとまとまとま  
今のつかまとりとまとまとまとまとまとまとま  
まとまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
つとまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
菴のあとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
りのせとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
總とまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
谷のあとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
月の中比勝並の高人と実とまとまとまとま  
くとまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
ととまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
つとまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
一とまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
りとまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
跡が神とまとまとまとまとまとまとまとまとま  
あとまとまとまとまとまとまとまとまとまとま  
具とまとまとまとまとまとまとまとまとまとま

りのせとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
總とまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
谷のあとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
月の中比勝並の高人と実とまとまとまとまと  
くとまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
ととまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
つとまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
一とまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
りとまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
跡が神とまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
あとまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと  
具とまとまとまとまとまとまとまとまとまとまと

山崎

七



山崎

八







うをくそてあり。たぐらねたどつ物ふあうをけう道  
 せへ海へいあつ海へうとてやうとせし物なりあふ  
 日やあつあつしと海へいとてまじき物なりあふ  
 ていあつあつしと海へいとてまじき物なりあふ  
 わりておつにあつあつしと海へいとてまじき物なりあふ  
 らうと歌あつしと海へいとてまじき物なりあふ  
 じまと海へいとてまじき物なりあふ  
 つやとまねたどつし。一具の白骨ありて既なり  
 まてまねたどつしと海へいとてまじき物なりあふ  
 のまねたどつしと海へいとてまじき物なりあふ  
 こつ白骨にらふまじきと海へいとてまじき物なりあふ  
 まつとまねたどつしと海へいとてまじき物なりあふ

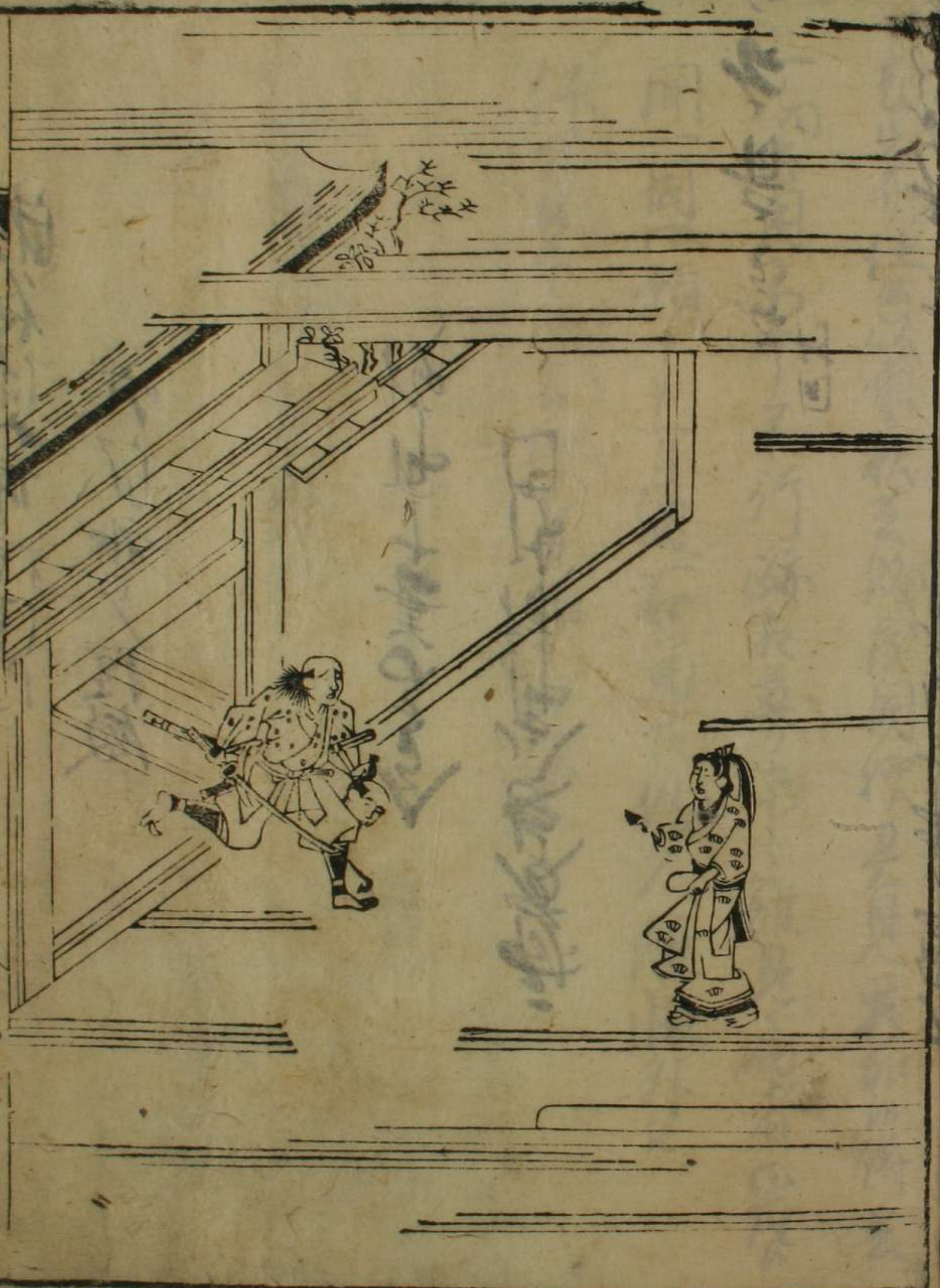


田舎の山

つとむれをのけしゆりたをねし。流石はとくくしく  
 けしらり。まひてこうん。火のひかりとまててくや  
 んらりもころ。ひらり人の塚もままに決り日。幼き  
 まは白身とまけ。塚のままにあり。海は作るその  
 流石はとくくしく

新羅先地

亭徳年中。細川右京左衛門尉。秋吉とまて  
 つよの屋敷とて。そのま面より。まててくや  
 ままに。人の塚のままに。海は作るその  
 首とひらり。つとむれをねし。秋吉とまて  
 ねし。つとむれをねし。秋吉とまて  
 てあり。まひてこうん。火のひかりとまててくや



加子巻六

七九巻



